

教員用指導案

■ 前回の内容

研究計画書の下書きを作成し提出（→教員添削済みの状態）

■ 本時の目的

1. 予備実験・予備調査を通して、研究や調査に必要なものを確認する。
2. 研究計画書を修正し、完成させる。

■ 事前準備（担任から生徒へ）

- ✓ 購入希望物品および使用教室申請書（返却）←期末テスト明けあたりで予め返却しておく
- ✓ 研究計画書の下書き用紙（返却）←期末テスト明けあたりで予め返却しておく

■ 当日の配布物・掲示物

- ✓ タブレット（班で 1 台）←配布はせず、必要な班が使用する
- ✓ 実験上の注意事項（全員）

■ 担当場所

	理		文
教室	7組 HR 谷口	5組 HR 松下	1組 HR 小塚
	8組 HR 松永	6組 HR 松下	2組 HR 熊谷
	9組 HR 野田		3組 HR 真野
			4組 HR 竹内
その他	物理室 平澤	物理室 飯田	図書館 大塚
	化学室 岡本	化学室 岡本	PC室 金子・浦志
	生物室 金尾	生物室 岡本	化学室 岡本
	体育館 高山	体育館 森藤	調理室 金尾
		調理室 高山	

※ 授業の始めと終わりは、担当教員も生徒も教室です。

■ 本時の流れ ※各段階で押さえて頂きたい点を✓で示しました。

導入（10分）

1. すべての班がまずは教室に集合
2. 本時の目標 2 点を確認
 - ① 研究環境（実験室や体育館）を視察し、実験手法に無理がないか検討する
 - ② この時間内に研究計画書を完成させる（出せない班は終業式までに提出）
3. 終了 10 分前には教室に戻ってくるよう伝える

展開（80分）それぞれの場所に分かれて作業

1. 教員は担当場所へ移動し、実験の監督を行う
2. 注意事項
 - ① 使用した薬品や機材は、元の場所へ確実に返す
 - ② 薬品を調製しても本番の研究まで保管することはできないため授業の最後には破棄する（使用する分だけ溶液等をつくると良い）
3. この時間の中で、研究計画書の清書と購入希望物品の確定を行う。

まとめ（10分）

1. 班長のノートを回収
 - ✓ P.24・25の研究計画書が記入されているか確認
 - ✓ ルーブリックの観点イ、「研究計画書の作成」が記入されているか確認
2. 購入希望物品および使用教室申請書を回収する
3. 次回の予告
 - ✓ 活動⑩⑪からは、研究本体に入る（理型は2時間連続、文型は単独実施）
 - ✓ 夏休み中に、班のメンバーで分担して必要なものを揃えておくが良い（研究計画書は8月7日（月）の出校日に班長へ返却します）
（購入希望物品は、9月の研究に間に合うように発注します）

【次回活動日】

┌	7・8・9組	→9/7(木)⑩⑪
	5・6組	→9/8(金)⑩⑪
	文型	→9/8(金)⑩と9/22(金)⑪

4. 次回の持ち物
 - ✓ 課題研究メソッド、課題研究ノート
 - ✓ 実験・調査に必要な物品

■ 事後処理

1. 研究計画書を添削する（ノート p.24・25）
 - ✓ テーマに変更があれば excel シートに入力
 - ✓ ノートは出校日までに班長に返却
（夏休み中に必要な物を準備させるため）
2. 購入希望物品および使用教室申請書を回収
⇒ 高山までお願いします（チェック後、コピーを取ってから生徒へ返却します）

教員用指導案

■ 前回の内容

研究計画書の下書きを作成し提出（→教員添削済みの状態）

■ 本時の目的

1. 予備調査を通して、研究や調査に必要なものを確認する。
2. 研究計画書を修正し、完成させる。

■ 事前準備（担任から生徒へ）

- ✓ 購入希望物品および使用教室申請書（返却）←期末テスト明けあたりで予め返却しておく
- ✓ 研究計画書の下書き用紙（返却）←期末テスト明けあたりで予め返却しておく

■ 当日の配布物・掲示物

- ✓ タブレット（班で 1 台）←配布はせず、必要な班が使用する

■ 担当場所

	理		文
教室	7組 HR 谷口	5組 HR 松下	1組 HR 小塚
	8組 HR 松永	6組 HR 松下	2組 HR 熊谷
	9組 HR 野田		3組 HR 真野
			4組 HR 竹内
その他	物理室 平澤	物理室 飯田	図書館 大塚
	化学室 岡本	化学室 岡本	PC室 金子・浦志
	生物室 金尾	生物室 岡本	化学室 岡本
	体育館 高山	体育館 森藤	調理室 金尾
		調理室 高山	

※ 授業の始めと終わりは、担当教員も生徒も教室です。

■ 本時の流れ ※各段階で押さえて頂きたい点を✓で示しました。

導入（5分）

1. すべての班がまずは教室に集合
2. 本時の目標 2 点を確認
 - ① 調査手法の実践を通して、計画に過不足や無理がないか検討する
 - ② この時間内に研究計画書を完成させる（出せない班は終業式までに提出）
3. 教室外で活動する班も、終了 10 分前には教室に戻ってくるよう伝える

展開（35分）それぞれの場所に分かれて作業

教員は担当場所に移動し、監督を行う ⇒ 終了 10 分前には教室に集合して活動終了

※ 活動⑧では、まだ計画書を回収しません

活動⑨も、**導入と展開**は活動⑧と同様の流れで行います。ノートは活動⑨が終わるところで回収し、添削を行いますので、そこまでに完成させるようご指導ください。

まとめ（10分）←活動⑨の最後のみ実施

1. 班長のノートを回収
 - ✓ P.24・25の研究計画書が記入されているか確認
 - ✓ ルーブリックの観点イ、「研究計画書の作成」が記入されているか確認
2. 購入希望物品および使用教室申請書を回収する
3. 次回の予告
 - ✓ 活動⑩⑪からは、研究本体に入る（理型は2時間連続、文型は単独実施）
 - ✓ 夏休み中に、班のメンバーで分担して必要なものを揃えておくが良い
（研究計画書は8月7日（月）の出校日に班長へ返却します）
（購入希望物品は、9月の研究に間に合うように発注します）

【次回活動日】

7・8・9組	→9/7(木)⑩⑪
5・6組	→9/8(金)⑩⑪
文型	→9/8(金)⑩と9/22(金)⑪

4. 次回の持ち物
 - ✓ 課題研究メソッド、課題研究ノート
 - ✓ 実験・調査に必要な物品

■ 事後処理

1. 研究計画書を添削する（ノート p.24・25）
 - ✓ テーマに変更があれば excel シートに入力してください
 - ✓ ノートは出校日までに班長に返却
（夏休み中に必要な物を準備させるため）
2. 購入希望物品および使用教室申請書を回収
⇒高山までお願いします（チェック後、コピーを取ってから生徒へ返却します）